



ひ わだ ぶき 檜皮葺屋根の衣替え

中山神社本殿保存修理現場説明会
10月4日 中山神社

美作国の一の宮で、国指定重要文化財である中山神社。本殿は永禄2年（1559）に出雲の戦国大名尼子晴久により再建され、その後は修理を重ねながら大切に守られてきました。

今回は38年ぶりの本殿屋根の保存修理。葺師と呼ばれる職人が頼張った竹釘を1本ずつ吐きながら金づちで檜皮を打ち付ける様子を、参加者は熱心に見学しました。

その後、普段公開されていない本殿外陣を見学。参加者は学芸員の説明を受けながら、格天井に描かれた植物や鳥などを興味深く鑑賞しました。



まちに大正ロマン薫る

津山城西まるごと博物館フェア
10月5日 作州民芸館とその周辺

昔ながらの町並みが残る城西地区で、まち全体を博物館に見立てた津山城西まるごと博物館フェア。

あいにくの雨にもかかわらず、多くの人々が旧出雲街道沿いを行き交い、市内外から参加したクラフト作家の木工芸や陶芸品などの展示販売を楽しみました。また、作州民芸館にはミルクホール（喫茶店）が設けられ、訪れた人たちは大正ロマンを感じながら話に花を咲かせていました。



食育への関心を深めて

津山市学校給食食育フェア
9月23日 ベルフォーレ津山、地域交流センター

戸島学校食育センターオープン記念として「学校給食食育フェア」が開催されました。

ベルフォーレ津山ではテレビでおなじみの料理人・森野熊八さんが熊八流食育を披露。約300人の観衆の笑いを誘いながら、食の大切さを語りかけました。また講演後には、市が公募した食育推進キャラクターが発表されました（22ページに関連記事）。

地域交流センターでは、親子連れなどが戸島学校食育センターで作られた給食を試食。おいしかったですよ！



今月のフラッシュ

秋晴れの下、スポーツで心地良い汗



第37回つやま市民スポーツ祭
10月12日 津山陸上競技場ほか

子どもから大人まで、いろいろなスポーツを楽しむ恒例の「つやま市民スポーツ祭」。秋晴れにも恵まれ、全員で準備体操を行った後、リレーやちびっこ相撲などで汗を流しました。

また、多くの家族連れが、小野球場や多目的広場でターゲットバードゴルフなどのニュースポーツを体験していました。

スポーツ教室紹介に参加した津山柔道教室の小川凌汰くん（北小4年）は「柔道は4歳から始めました。とても面白いです。今日はストラックアウトにも挑戦しました」と笑顔で話してくれました。



150回の感謝を込めて

作州津山宮川朝市
150回開催記念感謝祭
10月12日 宮川河川敷

毎月第2日曜日に開かれている「作州津山宮川朝市」が、この日150回目を迎えました。

地元からの出店を始め、今回は旧出雲街道沿いの宿場町だった市内外の8地域からの出店もあり、約千人が各地の特産品を品定め。

また、マグロの解体ショーやチェーンソーアートなどの特別イベントが催しに花を添え、訪れた人々を楽しませていました。

